

リトルハウス通信

NO,71 2009年9月14日発行 発行責任者：梁瀬

住所：〒175-0082 板橋区高島平 4-1-13 TEL：03-3975-3824・fax：03-5939-6224

ホームページ（バリアフリー市場）：<http://www.5d.biglobe.ne.jp/~b-free-m/>

副作用を考えるホームページ：<http://www.5b.biglobe.ne.jp/~dystonia/>

品物ご提供や名刺等見積もりや注文承ります！

メンバー（見学の際、保健師・ワーカーさん等紹介者の方と一緒にお願い致します。）ボランティアについてもお問い合わせください。

政権交代に寄せる期待と不安

8月30日の総選挙の結果、皆様はどう思いましたか。政治には疎い私ではありますが、自民党がこれまで良くも悪くも大切にしてきた地域性、経済性が小泉政権によって崩壊され、その格差的なツケがこの結果になったと個人的には感じております。今回300議席を越す第一党となった民主党ですが、障害者施策においては以下のような考えを持っているようです。

◆障がい者自立支援法を廃止して、障がい者福祉制度を抜本的に見直す◆

【政策目的】

○障がい者等が当たり前前に地域で暮らし、地域の一員としてともに生活できる社会をつくる。

【具体策】

○「障害者自立支援法」は廃止し、「制度の谷間」がなく、サービスの利用者負担を応能負担とする**障がい者総合福祉法(仮称)**を制定する。

○わが国の障がい者施策を総合的かつ集中的に改革し、「国連障害者権利条約」の批准に必要な国内法の整備を行うために、内閣に「障がい者制度改革推進本部」を設置する。(民主党マニフェストより)

自立支援法の発端は、財源不足を理由として現行の介護保険制度と障害保健福祉施策の統合でした。政権が変わるとはいえ厚労省はどう対応するか、もともと民主党自身は介護保険との統合に肯定的な見解を示していたという経過もあり、注目されます。

応益負担と日払い方式の廃止、自立支援法施行後の実態を改めて

把握・報酬単価や障害程度区分などの改善、**障がい者総合福祉法(仮称)**への着手など具体的なプランはまだ示されていません。最も民主党は5年という期限を設け、その間に障害保健福祉施策を総合的に見直そうという「障がい者制度改革推進法案」を前の国会で提出していますが…。いずれにしても、政策目的に掲げられている事は、どの政権においても、それこそ保障されて「当たり前」だと思います。それは自立支援法訴訟など、理不尽な応益負担や施設経営を強いる政策に対する各地の声が物語っているのではないのでしょうか。自立支援法に照らし合わせて作業＝工賃を増やし、利用料に当てて乗り切るのもひとつの手ではありますが、疑問は疑問として返し、現実を変える力を世論は持っているのです。

日本の障害者施策の行方は、まだ暫く時間が掛かりそうですが、希望を決して忘れることなく臨んでいきたいですね。

民主党の理念が変質せず、実現して頂きたいものです

(梁瀬 光輔)

佐藤理沙さんの卒論調査(水曜日)

8月12日～9月30日の間、水曜日の作業後に佐藤理沙さんの美容福祉（美容を受ける機会の少ない高齢者・障害者に対し、その機会を作り、保障し、「髪・顔・装い・精神美・健康美」の美道五大原則を基底理念にした新たな福祉サービス）卒論調査に協力しています。

この日はネイルでした。



今日はなにかな？どうしようかな？
お茶を飲んでリラックス・・・



マニキュアをする佐藤さん



他の日にはアロママッサージもしていました。美容から利用者の方の生活に潤いを与える事ができるか、QOLを高める事ができるかを調査するそうです。



名刺・はがき・封筒印刷・・・注文おねがいします！

名刺 100枚 1000円 両面印刷は、1300円です。

板橋区の職員の皆様

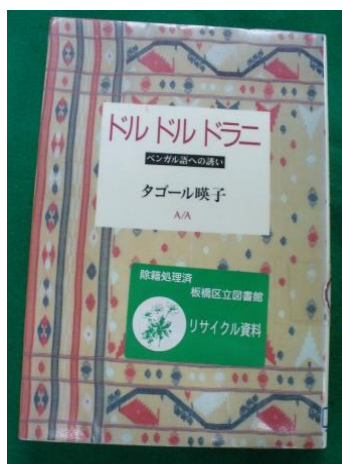
名刺の注文は、ぜひリトルハウスにお願い致します。
高島平地域の方へ、サービス価格30枚300円から受けています。
(ロゴ入りません)

その他各種はがき印刷・デジカメ画像現像などなんでもご相談下さい！

ネットの動きから

ドルドルドラニ ベン

ガル語への誘い 1,400円落札



図書館蔵書本です。ベンガル語（ベンガル語、বাংলা **বাংলা**）はベンガル人の言語、話者数は2億人を数え、日常会話の言語人口としては、世界で5番目に多い言語だそうです。主に Bangladesh とその周辺で話されている言語、Bangladesh は、本来ベンガル語話者が住むベンガル地方を指す語で、Bangladesh の国語、インドの西ベンガル州や Tripura 州の公用語になっているそうです。Assam 州のほか西アジアで移民によって話されるとか・・・



メッセージ メッセージ ある日のトルの夏休み 柳川 川下い篇

今年のリトルハウスの夏休みを使って九州博多に行ってきたC・E君のエピソードです。

最近ひとり旅がクセになって1年1回どこかに出かけていますが、今年は前々から行きたかった福岡旅行に決め！初日は東京駅9:10新幹線！ってリトルに来るよか早いじゃん！！5時間も乗ったらダウンして、その日は宿泊場で食事と寝るだけ・・・(汗)。2日目は、12時過ぎに中州に行って食事してきました。皆、新鮮なメニューながら、その中で「くずれ豆腐」というのに興味を持ち、リトルでも出せるかな？って即提案！（調べても作り方わからないから却下！・・・スタッフY瀬）

食事を終えてから、柳川まで川下りを目当てに行動するものの、特急で片道45

分が柳川駅までの距離。3時に乗って帰りの電車（柳川駅）に乗ったのが6時過ぎ。それまで70分ほど柳川を小舟で10人前後のお客さんを乗せて船頭さんの案内で…いつ沈むかなア～と思いつつ12の橋を渡って楽しいひとときを過ごしました。1番最初の橋を下った後、船頭さん曰く「次からどんどん橋と舟の間隔が低くなりますから」って頭をぶつけるって意味では！？それが後11回？？？本当にのんびりと繰り返し、途中船頭さんの唄も2回あり！（マジうまい！！）無事に川下りが終了しました。

なんでも、元々戦国時代に攻め込まれないように作られたのが柳川だったそうで柳川の端と端の間はとても狭い道であり、馬などは、一気に走り抜けられない構造となっていました。又、柳川の堀の深さも、川としては深くはないそうですけど、間隔の小さな橋がいくつもあり、そこを馬で通って攻め込むには無茶苦茶無理がある、その様な設定で作られたそうです。

ま、そんな感じで終了してから、1時間に1本しかないバスを待ち、片道45分の電車で宿に帰ると9時近くになっていると…方向音痴の自分には信じられないアドベンチャーな1日でした（笑）。機会があれば福岡旅行は、又行きたいですネ。

リトルハウスの「白い牙」ことC・Eさん、ありがとうございました。 今度福岡に旅行した時は明太子のお土産ヨロシクネ～

特定非営利活動法人アドボケイト会正会員・賛助会員

- 正会員 年一回の総会に出席して頂ける方、
(入会金…初回年度のみ:1000円 年会費:1000円)
- 賛助会員 アドボケイト会(リトルハウス)の活動に支援頂ける方 (年会費:1000円)

※ この場合の1年間はどちらも4/1～3/31までです。

郵便振替口座番号:00190-4-706343

加入者名: 特定非営利活動法人 アドボケイト会

ご支援の程 よろしくおねがひいたします。



今後の予定

- 9月19(雨天の場合20日) 板橋区障がい者スポーツ大会
- 9月18・19日 日本病院・地域医学学会(和歌山)

●この他にスポーツレクや旅行を企画しています。

編集後記

9月第一週の街角は、セミとコオロギが鳴いていました。昨日の夜 散歩していると鈴の音が響き渡り、夜風と相まって心地よかったです。日差しは未だ強く、雨がゲリラ的に降ったりしますが、秋は確実に近づいていますね。リトルでも早速秋刀魚を食べましたが、今年の秋刀魚は脂が乗って、とてもおいしかったです。
新米、ブドウ、梨、かつお、鮭…皆様にとって秋の味覚は何でしょうか？(梁)